

12/1

昭和63年 No.993

やまぐち

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 ●編集/総務部広報課 ●印刷/森重印刷(株)



ぼくらも地域社会の一員

青少年社会参加活動の日の11月20日、市内一斉に、公園や広場を中心とした清掃活動が行われました。天花町内（450世帯）でも約80人が参加して、雲谷庵跡を清掃。まだ吐く息も白む早朝から、中学生が中心となって、落ち葉をかき集めたり、大きく伸びた草を刈ったりしました。雲谷庵跡では、地域の文化財を大切にしようと、中学生たちが6年前から昨年まで月1回清掃を続けていましたが、意外と作業が大変なため今年はこの日に実施。大人たちと一緒に汗を流した中学生たちは、地域の一員としての役割りを果たしてか、すがすがしそうでした。

●市民憲章

昭和46年9月1日制定

1. 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
1. スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
1. 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
1. きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
1. 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

11月22日

63年度山口市表彰式

**自治功労者など
24人12団体を表彰**

昭和63年度の山口市表彰式が、11月22日、市民会館小ホールで行われ、小林市長から受賞者一人ひとりに表彰状と記念品を手渡して、功績をたたえました。この制度は、「山口市表彰規則」に基づき、自治、芸術文化、保健衛生事業、体育事業、産業などの各分野で功績のあった個人、団体を表彰するもので、今年度の受賞者は、24人12団体です。(敬称略)

協力委員として市政の発展に尽くされました。

▽高橋泰宏(51・湯田温泉一丁目)

11年間にわたり、山口市協力委員として市政の発展に尽くされました。

▽池田義正(81・黄金町)

10年間にわたり、山口市

協力委員として市政の発展に尽くされました。

▽大隅駿馬(59・三和町)

16年間にわたり、山口市

部門別受賞者数

自治功労者	7人	産業功労者	1人
芸術文化功労者	2人	優良団体	3団体
保健衛生事業功労者	3人	寄附功労者	9人 9団体
体育事業功労者	2人	計 24人 12団体	



市民会館中庭で記念撮影

市庁舎の外壁 正面側を化粧直し

11月12日から、市庁舎の外壁の化粧直しをしていま

す。外壁の色は、「うすいクリーム色」となります。

この市庁舎外壁塗装工事は、旧山口大学校舎として建設されて、昭和50年9月、内

市庁舎に移転したとき、内

部の改修や補修とともに外

装も化粧直しをし、今回はこれに次ぐ化粧直しです。

外壁の色を「うすいクリーム色」としたのは、周囲の緑との調和とあたたかみ

を考慮したもので。

工事部分は、市庁舎正面部分から南側部分まで。工

事費は2千30万円。今年中に工事を終える予定です。

体育事業功労者

研究をされ、また、山口市歴史民俗資料館館長として地方文化の振興に尽くされました。

▽石田雅信(64・佐山)

15年間にわたり、山口市

体育指導員として社会体育の振興发展に尽くされました。

▽平田起敏(72・前町)

13年間にわたり、山口市

体育指導員として、また、

25年間にわたり、湯田地区

社会体育振興会の役員とし

て社会体育の振興发展に尽

くされました。

保健衛生事業功労者

研究をされ、また、山口市歴史民俗資料館館長として地方文化の振興に尽くされました。

▽賀屋武人(72・秋穂二島)

27年間にわたり、二島小学校の学校医として児童の

体位向上と学校保健の振興に尽くされました。

▽平田起敏(72・前町)

13年間にわたり、山口市

体育指導員として、また、

25年間にわたり、湯田地区

社会体育振興会の役員とし

て社会体育の振興发展に尽

くされました。

▽小泉忠雄(63・大市町)

25年間にわたり、大殿小

学校の学校医として児童の

体位向上と学校保健の振興に尽くされました。

▽佐々木暢彦(63・泉都町)

26年間にわたり、湯田中

学校の学校医として生徒の

体位向上と学校保健の振興に尽くされました。

産業功労者

▽永久鐵哉(74・古熊一丁目)

10年間にわたり、山口文

化バスの会会長として、ま

た、瑠璃光寺資料館副館長



うすいクリーム色に化粧直しする市庁舎外壁工事

12月は 年末調整の月です

12月は、サラリーマンが毎月の給料やボーナスから差し引かれた税金と、1年間の給与所得に対する税金との差額を精算する年末調整の月です。

この年末調整は、サラリーマンにとって確定申告に代わる大切な手続きで、大部分のサラリーマンは、この年末調整によってその年の納税が完了することになります。

しかし、サラリーマンでも次のような人は、「確定申告」が必要です。
〈確定申告をしなければならない場合〉

- ① 給与の年収額が1,500万円を超える人
- ② 給与以外の所得が20万円を超える人や、2か所以上から給与をもらっている人

〈確定申告ができる人〉

- ① 医療費控除を受ける人や、災害などにあって雑損控除を受ける人
- ② 今年初めて住宅取得控除を受けた人

詳しいことは、勤務先か税務署でおたずねください。

寄せられた厚意

11月8日、市農業協同組合から交通安全指導車とカーブミラー(223万7千円相当)の寄贈がありました。



国民健康保険・国民年金 納付額証明書を発行します

本年1月から12月までに納められた国民健康保険と国民年金の保険料の「納付額証明書」を発行します。

国民健康保険は1月配布の8期分納付書に添付します。保険料を前納・口座振替されている人は郵送します。また、本年途中で国保の資格を喪失された人や未納保険料を納付された人は市収納課または出張所へおたずねください。

国民年金の「納付額証明書」は、納付組織の人は組織を通して配布します。前納・口座振替や自主納付・途中からの資格喪失のあった人などは郵送します。

この「納付額証明書」は、所得税・市県民税の申告にご利用ください。

として観光事業の振興発展に尽くされました。

優良団体

△やまぐちコッペ(会長・前田繁、吉敷)

19年間にわたり、会員の手作り人形劇により福祉施設の訪問、社会福祉行事への参加など奉仕活動を続けられました。

△山口大学学生赤十字奉仕団(代表・宮本泰、大字野田日本赤十字社山口県支部内)

16年間にわたり、献血及びその啓蒙普及並びに養護施設訪問等のボランティア活動を続けられました。

△大内姫太鼓保存会(会長・田原正美、湯田温泉二丁目山口市観光協会内)

10年間にわたり、大内姫太鼓の創作研究を重ね、山口の郷土芸能に育成されるとともに観光事業の振興發



やまぐちコッペの人形劇。昭和44年、市内のの人形劇の同好者により結成されて以来、ボランティアグループとして活躍。会員は14人。月3回定期例会を開催。

寄附功労者

△白木進(80・平川)

山口市国際交流基金として50万円を寄附されました。

△有吉潔(78・嘉川)

興進小学校開校百周年にあたり、同校に教育振興資金として百万円を寄附されました。

△矢儀キミコ(70・嘉川)

興進小学校開校百周年にあたり、同校に教育振興資金として百万円を寄附されました。

△重富克美(63・名古屋市)

平川小学校屋内運動場新築にあたり、同校に備品整備資金として百万円を寄附されました。

△荒瀬剛一(58・平川)

平川小学校に教育振興資金として60万円を寄附されました。

△山根典明(60・平川)

平川小学校に教育振興資金として60万円を寄附されました。

△松永芳男(53・佐山)

市道佐山東小路線東佐山中市町に観光事業の振興發

展に尽くされました。



大内姫太鼓保存会。山口開府の祖・大内氏を顕彰すると共にふるさと祭事を伝承振興し、郷土芸能「大内姫太鼓」を保存することを目的に昭和53年に結成されました。会員は12人。

交差点の交通安全施設用地として私有地66・33平方メートル(時価見積、百30万円相当)を寄附されました。

△日本電信電話株式会社山口支社(支社長・福井敏明、相熊野町)

アイル5万部(5百万円相当)を寄附されました。

△株式会社豆子郎(代表取締役・田原正美、大内)

山口市国際交流基金として百万円を寄附されました。

△株式会社山陰堂(代表取締役・竹原哲史、中市町)

山口市国際交流基金として百万円を寄附されました。

△山口市農業協同組合(組合長理事・藤井睦平、吉敷)

交通安全指導車及びカーブミラー(2百32万7千円相当)を寄附されました。

△山口市農業協同組合(組合長理事・坂本守、中河原町ホテルサンルート山口内)

本年6月に結成されたクラブの結成記念として50万円を寄附されました。

△山口市民会館にグランドピアノ一式(3百万円相当)を寄附されました。

△国際ソロブチミスト山口(会長・内田富美子、防府市)国指定史跡朝田墳墓群の公園整備資金として50万円を寄附されました。

△社団法人山口県宅地建物取引業協会山口支部(支部長・山野宏明、駅通り二丁目)

長寿社会対策施設の建設にあたり、緑化整備資金と

樹木植樹費用として55万円を寄附されました。

△山口市中央口1タリークラブ(会長・坂本守、中河原町)

本年6月に結成されたク

ラブの結成記念として50万

円を寄附されました。

健康のつどい き 健康づくり 乗り切ろう

第2回ふれあい健康のつどいが11月12日に市民会館で盛大に開催されました。

これは、「ふれあい・いきいき、健康づくり」をテーマに開かれたもので、午前9時から市農協の朝市、午前10時からは、健康相談、栄養相談、成人食の試食、クスリの相談、コンピュータ健康チェック、体力テスト、健康教室、歯科検診、歯科相談、はみがき指導などの各コーナーを設置、測定や実演を行ったほか、パネルや見本などを展示しながら、それぞれの立場で健康づくりのためのアドバイスをしました。特に市農協が用意したおにぎりコーナーでは長い列ができました。



朝市コーナー



健康相談コーナー



体力テスト



健康優良家庭の表彰



このようなことは、差別意識が働いて生まれたものであり、相手に対する偏見なのです。個人や集団に対

同和問題の解決をはばむもの

一「差別する意識」の解消を—

人々の心の中から、差別の意識が解消したとき、同和問題の完全な解決がなされたと言えます。

して、なんらの事実や根拠もないのに誤った見方をして、非好意的・敵対的な判断・態度をとってしまいます。ある一人の、ただ一つの行動だけを、確かな事情も分からずに見聞きして、これがその人のすべてであるかのように思いこむことがあります。

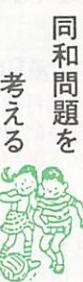
「わたくしには、差別意識など全くなく、差別などしたことは一切ありません。」と言われる方があります。しかし、よく考えてみると、日常的社会生活の中で無意識な言葉や態度行動で思い当たることはないでしょうか。

反省してみたいものです。ご近所や職場などで、人が集まるときと何となく人のうわさ話が始まります。服装のこと、言葉づかいのこと、日頃の挨拶や付き合いのこと等、その果てに、あの人は態度が横柄であるとか、どこか違っているとか決めつけてしまうことがあります。

このことが、今日なお部落差別や他の多くの差別を残存させている要因となっているのです。このような差別意識や偏見をなくすためには研修等によって正しい知識と感性を身につけるのです。このように研修会など教育や啓発の機会をとらえて進んでこれに参加しません。

研修会など教育や啓発の機会をとらえて進んでこれに参加し共に学び共に活動することが大切です。また、交流学習や地域の生活共同体として連帯感によって結ばれ、相手の心の痛みが分かる自己へと変容する努力を続けましょう。

人々の心の中から、差別の意識が解消したとき、同和問題の完全な解決がなされたと言えます。





おにぎりコーナー

相談コーナー



栄養相談コーナー

午後は山口市消防音楽隊の演奏や熊本県立劇場館長の鈴木健二先生による「健康と人生」と題した特別講演もあり、一日中たくさんの人でにぎわいました。

第2回 山口市ふれあい ふれあい いきい 長寿社会を

式典は、午前11時から行われ、小林市長があいさつ、続いて健康優良家庭の表彰。1年間お医者にかかりなかつた4百36世帯を代表して岡田タカコさん（嘉川）と3年間お医者にかかりなかつた百27世帯を代表して石井洋之助さん（古熊）がステージに上がり、小林市長から表彰状と記念品を受け取りました。

また昭和63年山口市健康づくり児童・生徒の作文・習字標語の各部門で特選に選ばれた19人も表彰されました。

午後は山口市消防音楽隊の演奏や熊本県立劇場館長の鈴木健二先生による「健康と人生」と題した特別講演もあり、一日中たくさんの人でにぎわいました。



鈴木健二・熊本県立劇場館長の講演



市長に寄附金を手渡す坂本守会長

山口中央ロータリークラブ（坂本守会長・会員26人）から、10月21日、市に50万円の寄贈がありました。

結成を記念し市に50万円を寄贈

同クラブは、山口ロータリークラブ（空閑格会長）をスポンサークラブとして6月21日に結成。11月26日、国際ロータリークラブから認証状を受け、正式にロータリークラブとして発足。このたび、市に寄贈された50万円は、同クラブの最初の社会奉仕事業で、市では、今年度事業で進めている一の坂川のガーデンブリッジ（御局橋のオブジェ）に充てることにしています。

歌碑には、「在り慣れて散歩のところ池への五重塔に心はよりて」と刻まれ、そばには友廣さんが主宰する山口県歌誌「なぎ」にちなんで、ナギの木が植えられています。

友廣さんは、齊藤茂吉、土屋文明らに師事、直弟子として歌道を研さん、短歌をもつて地方文化に貢献したとして昭和57年に勲五等瑞宝章を受章されています。



友廣さんの長男・肇さんによる除幕

アララギ歌人

友廣保一さんの歌碑が完成

地方在住のアララギ歌人友廣保一さん（米屋町・84歳）の歌碑が香山公園の池のほとりに完成、11月20日、約50人が出席して除幕式が行われました。

歌碑には、「在り慣れて散歩のところ池への五重塔に心はよりて」と刻まれ、そばには友廣さんが主宰する山口県歌誌「なぎ」にちなんで、ナギの木が植えられています。

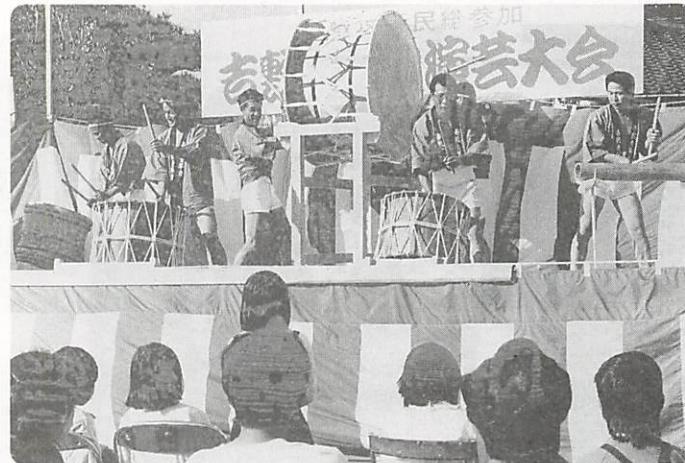
友廣さんは、齊藤茂吉、土屋文明らに師事、直弟子として歌道を研さん、短歌をもつて地方文化に貢献したとして昭和57年に勲五等瑞宝章を受章されています。



△ふるさとの歴史を熱演

11月3日・5日・6日と、恒例の市民文化祭が市民会館で開かれた。3日には、ヨーロッパ音楽と山口との出会いを描いた創作劇「クルスの歌」が、文化協会加盟の15団体により上演され、観客を魅了した。

▷公民館まつりでふれあいを
11月13日、吉敷まつりが公民館周辺で開かれた。各団体によるバザーや活動発表など多彩な催しがあり、多くの人でぎわった。今年は、発足したばかりの「鳳翶太鼓」も披露され、まつりを盛り上げていた。



△心の通う福祉をめざし研修会

11月9日と10日、婦人民生児童委員の研修会が市保健センターで開かれた。日ごろの相談活動に役立てようと87人が参加、老人介護について話を聞いたり、中高年齢層の食事を実際に調理、小林市長らを交え、全員で試食した。



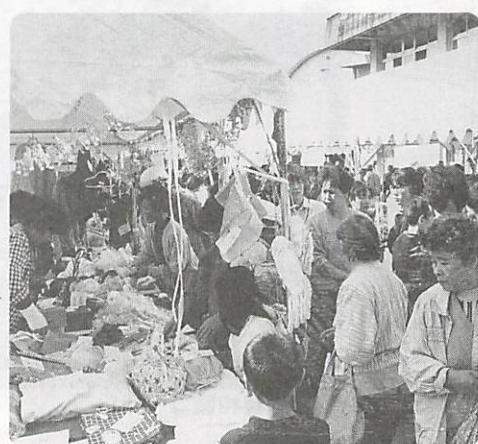
△みんなで楽しくゲートボール

11月8日、市老人クラブ健康増進ゲートボール大会が総合公園で開かれた。市内各地区から108チーム約900人が参加、青空の下で勝敗にこだわらずにゲームを楽しんだ。



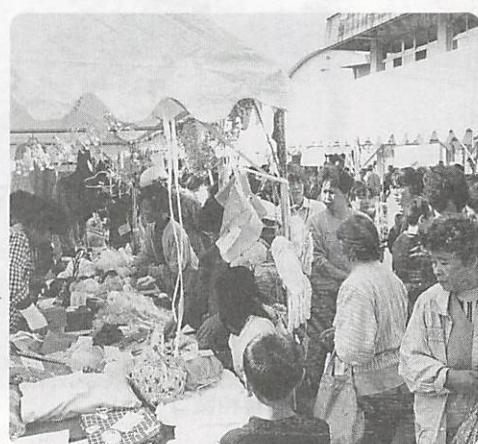
▷盛大にふれあいバザール

11月5日・6日、福祉の輪づくり運動を盛り上げようと、ふれあいチャリティ・バザールが宮野公民館周辺で開かれた。市内外の15の福祉施設やボランティアグループなどが参加、ふれあいの輪を広げた。



▷盛大にふれあいバザール

11月5日・6日、福祉の輪づくり運動を盛り上げようと、ふれあいチャリティ・バザールが宮野公民館周辺で開かれた。市内外の15の福祉施設やボランティアグループなどが参加、ふれあいの輪を広げた。



古代人にふん装して解説 西遺跡の発掘調査現地説明会

11月12日、市教育委員会が今年9月から発掘調査を進めていた「西遺跡」(黒川大江)の現地説明会が開かれました。

今回調査したのは、約2千平方㍍で、竪穴式住居跡や掘立柱建物跡、珍しいものでは鉄を溶かした炉の跡など、弥生時代から古墳時代にかけての遺構が確認されました。

説明会では、初めての説明として、補助員として発掘調査に加わった山口大学生2人が、弥生時代の庶民と古墳時代の偉い人の衣装を身につけて登場、訪れた

市民約2百人に調査結果の説明をしました。とくに堅苦しくなりがちな説明会を親しみやすいものにしようと企画されたもので、なかなか好評、一緒に記念撮影をという人が後を絶ちませんでした。



テレビによる 防災キャンペーン

12月から来年1月にかけて、消防庁ではテレビによる防災キャンペーン「ご存知ですか防災ミニ百科」を放送します。

○放送局 山口放送
○放送日時 毎週木曜日の午前10時45分～10時50分

○内容 火災、救急、地震、風水害、雪害について

民間賃貸住宅建設資金

住宅金融公庫では、遊休未利用地を活用し、賃貸住宅の経営を計画している人に對し、民間賃貸住宅建設資金の融資申込みを受け付けています。今般、融資条件が改善され、機関保証制度が利用できることになりました。

融資条件など詳しくは、住宅金融公庫中国支店(☎0808-1221-18151)へ

2-1-221-18151)へ

健康コーナー

1歳6か月児の健康診査

- 日時 12月22日(木)受付時間は午後1時~2時
- 場所 市保健センター
- 該当児 昭和62年6月生まれの幼児
- 診査内容 医師による内科・歯科の検診、検尿、身体測定、保健指導
- 料金 無料(母子健康手帳を持参)
なお、嘉川、佐山、名田島、秋穂二島、陶、鑄銭司地区の幼児は、昭和64年1月24日に陶隣保館で行います。

3歳児の健康診査

- 期日・対象地区 〈12月9日〉嘉川・佐山〈14日〉白石・湯田・吉敷・平川・大歳〈21日〉大殿・仁保・小鯖・大内・宮野
- 受付時間 午後1時~2時
- 場所 該当児 〈9日〉嘉川公民館・昭和60年8月~11月生まれの幼児と過去の未受診者〈14日・21日〉山口保健所・昭和60年12月生まれの幼児と過去の未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳を持参)

両親(夫婦)学級

- 日時 12月10日(土)午前9時30分~正午
- 場所 山口保健所
- 受講料 無料
- 持参品 母子健康手帳、エプロン
- 問い合わせ 山口保健所(☎22-5111)へ

募集コーナー

「わが家の家計簿」体験談

- 内容 家計簿をつけた体験にもとづく作文であれば、内容は自由。
- 原稿 400字詰原稿用紙5枚以内
- 募集期間 昭和64年2月28日まで
- 問い合わせ 山口県貯蓄推進委員会(滝町1-1県県民生活課内☎22-3111)へ



年末年始を無事故で

年末は何かと気忙しく、人も車も活発に動き回るため、例年、交通事故が多発しています。ドライバーだけでなく、歩行者や自転車など、道路を利用する全ての人が交通ルールとマナーを正しく守って、無事故で新しい年を迎いましょう。

■ドライバーの方へ

- 飲酒運転による交通事故の防止
- 交差点事故の防止
- スパイクタイヤやチェーンの携行
- 歩行者、自転車の方へ
- 反射材の活用、自転車のライト点灯など、「くっきりナイト運動」の実践
- 横断事故の防止

山口市家庭婦人 バレー大会

- 日時 昭和64年2月12日(日)午後1時~
- 場所 県婦人教育文化会館
- 参加資格 市内に在住または勤務している人、市の短歌グループ所属者
- 作品 1人1首(雑詠、未発表作品)
- 投句送付先 1月15日(必着)までに、県婦人教育文化会館短歌大会係(〒753 湯田温泉五丁目1-1☎22-2792)へ

市営バスで行く 九州三社初もうで

市営バスでは、九州三社初もうで(太宰府天満宮、筥崎八幡宮、宮地嶽神社)の会員を募集しています。

- 日時 昭和64年1月7日(土)
- コース 市民会館小ホール前(午前6時50分集合、7時出発)~太宰府天満宮(自由食)~筥崎八幡宮~宮地嶽神社~市民会館前(午後6時ごろ帰着予定)
- 会費 大人5,500円、子供(小学生以下)4,900円
- 募集人員 80人(申込順)
- 申し込み 12月21日までに市交通局(山口県知事登録国内旅行業第44号/葵二丁目4-54☎22-2555)へ

パソコン教養セミナー パソコン通信入門コース

- 日時 〈昼間コース〉12月19日(月)20日(火)午前9時~午後4時30分
〈夜間コース〉12月19日(月)~23日(金)午後6時~8時
- 場所 NTT山口支社
- 定員・受講料 各5人・5,000円(中高生は、4,000円)
- 内容 通信プログラムの作成など
- 申し込み NTT山口支社パソコン通信企画室(☎23-4267)へ

	外科系	内科系	外科系	内科系			
12月	池畠整形外科 4	山口☎7766 清水医院	山口☎0732 村田外科	小郡②7100 柳沢小児科	小郡③3121 田村内科	嘉川4749	
休日	田村外科 11	山口☎7527 清水内科	山口☎2288 小川整形外科	小郡②2887 岩崎クリニック	小郡③0637 共立病院	阿知須2200	
当番医	丘病院 18	山口☎1100 城島小児科	山口☎3235 三隅外科	小郡②1003 上郷医院	小郡②0916 徳田医院	嘉川2512	
	淵上整形外科 25	山口☎6644 田村内科	山口☎6533 同仁病院	阿知須2130 岡医医院	小郡③4477 賀屋医院	二島2033	
	— 29	— —	— —	小郡③1515 吉武医院	池田医院 秋穂2330	小郡②1002 藤井医院	二島2002
	— 30	— —	— —	吉武医院 阿知須2130	浜本小児科 岡村医院	小郡③0616 有富医院	秋穂2705
	淵上整形外科 31	山口☎6644 青山内科消化器科	山口☎1577 同仁病院	阿知須2130 岡村医院	小郡③2053 日吉台内科	小郡③2030	

診療時間:午前8時30分~午後5時30分

診療時間:午前9時~午後6時

■休日夜間急病診療所 〈外科・内科・小児科〉土曜・日曜・祝日の午後7時~11時
(糸米二丁目6-6、☎25-2266) 〈歯科〉日曜・祝日の午前9時~午後3時

■休日在宅当番医テレホンサービス ☎23-5000

(前日の正午から放送。道順もお知らせしています)

吉南医師会	12月3日	12月10日	12月17日	12月24日			
土曜夜間・在宅当番医 診療時間19時~22時	内科系 池田医院 外科系 同仁病院	小郡②1002 阿知須2130	同仁病院 小川整形外科	新井医院 吉武医院	阿知須2048 秋穂2330	田中内科 相川医院	小郡②2325 四辻2177

歳末たすけあい運動
12月1日~31日

「地域でささえあう明るいお正月」をスローガンに、歳末たすけあい運動が行われます。みなさんのあたたかいご協力をお願いします。寄付される方は、市社会福祉協議会(下堅小路254☎22-7121)へ